

地域とともに～会見小学校～

CSだより

令和8年度

第3号

2026年9月

“三者懇話会”を行いました（PTA・学校・CS）

7月23日（木）、PTA・教職員・CS（コミュニティ・スクール）による「三者懇話会」を行いました。今回のテーマは…

「学校や地域で、その場に合った態度・言葉遣いをするにはどうすればよいか？」

会見小の子どもたちは、学年の垣根がなくとてもフレンドリーなのがよいところです。一方で、公共施設の使い方やTPOに応じた言葉づかいなど、改善していきたい課題も見られます。

将来、子どもたちが大人になって社会に出た時に困らないよう、大人の私たちはそれぞれの立場で、今、何ができるのか——。三者で頭を突き合わせ、日頃の思いやアイデアを自由に語り合いました。



＊大人がしっかりと伝えることが大切。

＊敬語を使うべき場所とフレンドリーで良い場所の線引きを、日頃より地域・PTA・学校が実践の場で伝えていく。

＊日頃から伝えているが、あきらめずに伝え続ける。

子どもは大人の姿を見ています。お手本になりましょう！

『2学期に会見小で児童・先生が頑張ること！そして地域も！』

3つのミッション

- あいさつをする！
- 返事・言葉づかい！
- はきものをそろえる！



気持ちの良いあいさつ！

大きな声で返事！思いやりのある言葉づかい！

きれいにそろったくつ！

地域の方のお声掛けもお願いいたします。

夏休み中も地域みなさんには子どもたちの見守りや居場所づくりにご協力いただきありがとうございました。

○「わくわくあいみ夏休みイベント」
【8月19日（水）】

あいみ手間山地域振興協議会とあいみ富有の里地域振興協議会が共同開催で、子どもたちのおたのしみイベントを企画して下さいました。

子どもたちが笑顔いっぱい楽しんでいる姿を見て、地域で企画して下さいることに感謝しました。



南部町社協のご協力も頂きました



プロペラ飛行機工作



○「みんなでクッキング」（夏休み中4回開催）

夏休み中、給食がないのでみんなで調理して美味しいお昼ごはんが出来たらいいな！と開催。今年の夏は、バーガーづくり・ピザづくりを地域の方に先生になって頂き一緒に作りました。みんなで協力して美味しくできました。

○夏休み中には様々な場所でいろいろな企画がされました

集落での夏祭りなど地域で見守りや居場所づくり、お楽しみの企画をして下さったことで、子どもたちの夏休みの思い出はたくさんできたことでしょう。ありがとうございました。

今後とも子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。